

2008年2月期決算および 今後の見通しについて

このプレゼンテーション資料には将来の見通しが含まれています。これらの見通しや意見は、社内資料やその他の信頼するに足りると思われる資料をもとに作成していますが、将来の業績を保証するものではありません。よって、実際の売上高や利益等は、ここに記載されている内容と異なる場合があることをご承知おきください。

久光製薬株式会社

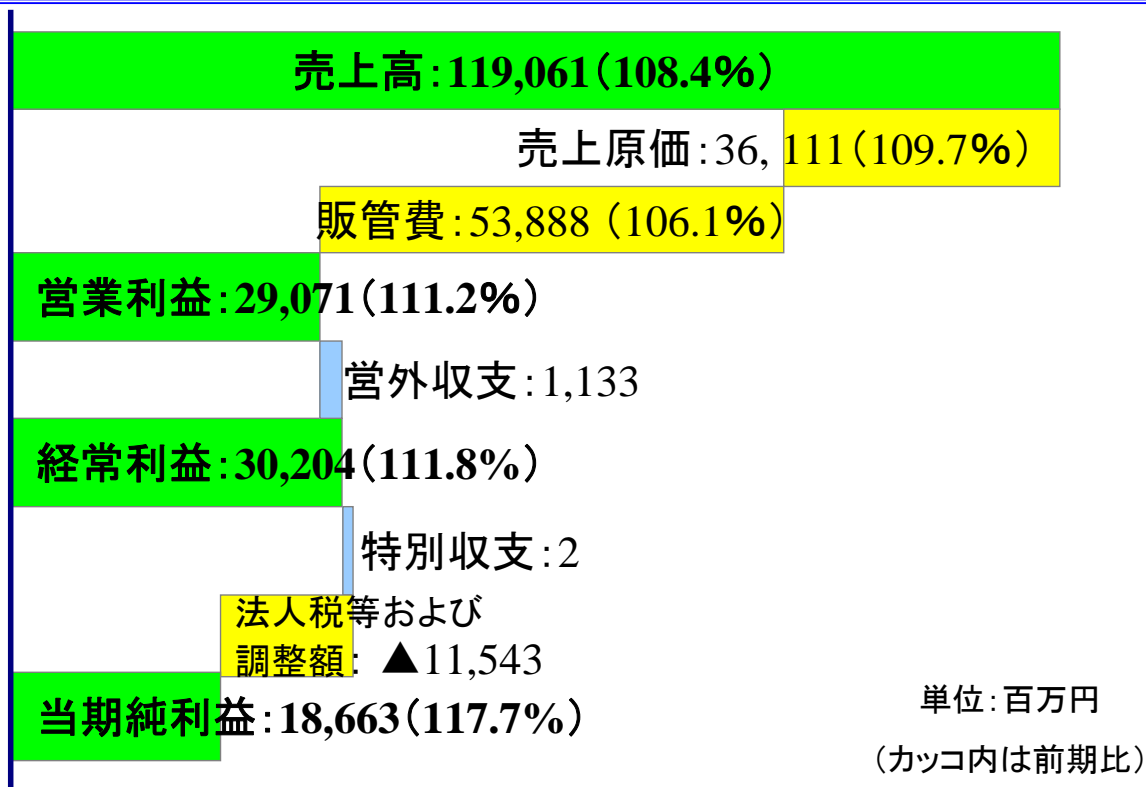
2008年4月8日

貼って手当てすることの良さを伝える

2008年2月期の業績

貼って手当てすることの良さを伝える

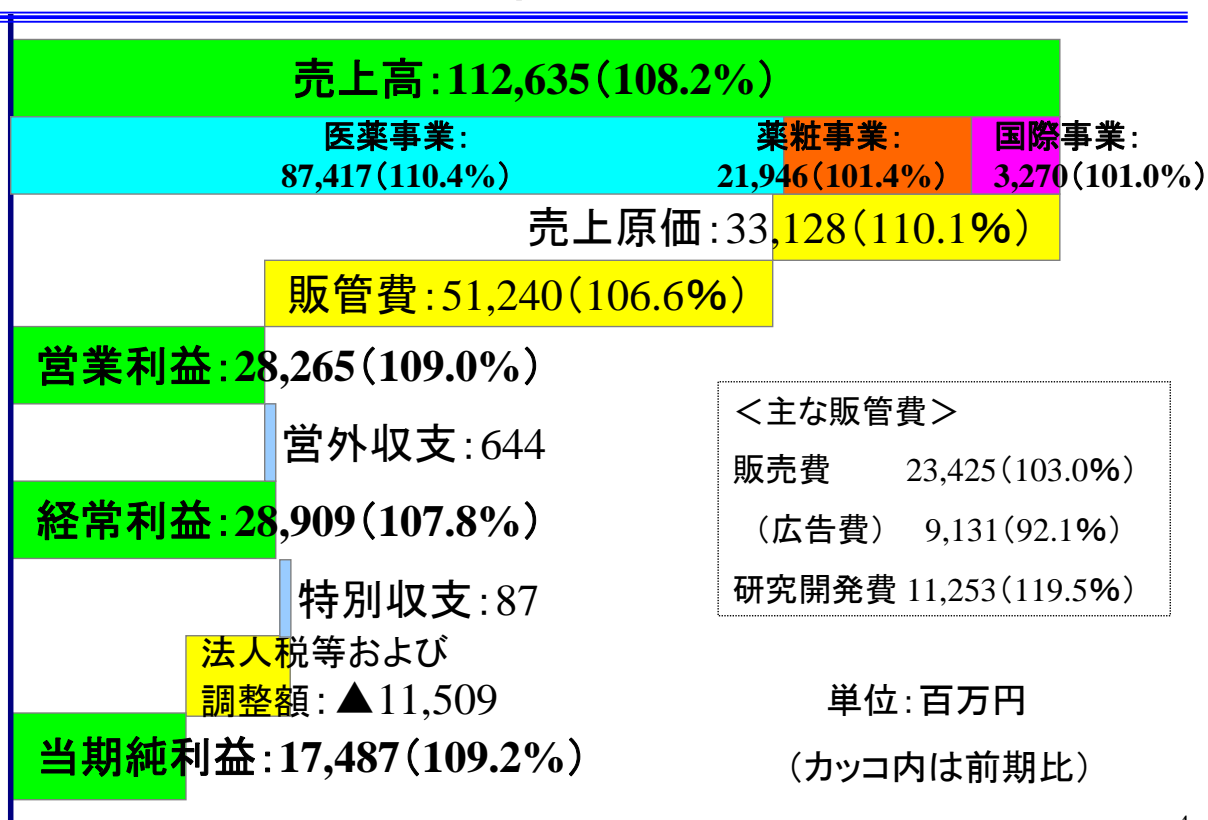
連結PL



3

貼って手当てすることの良さを伝える

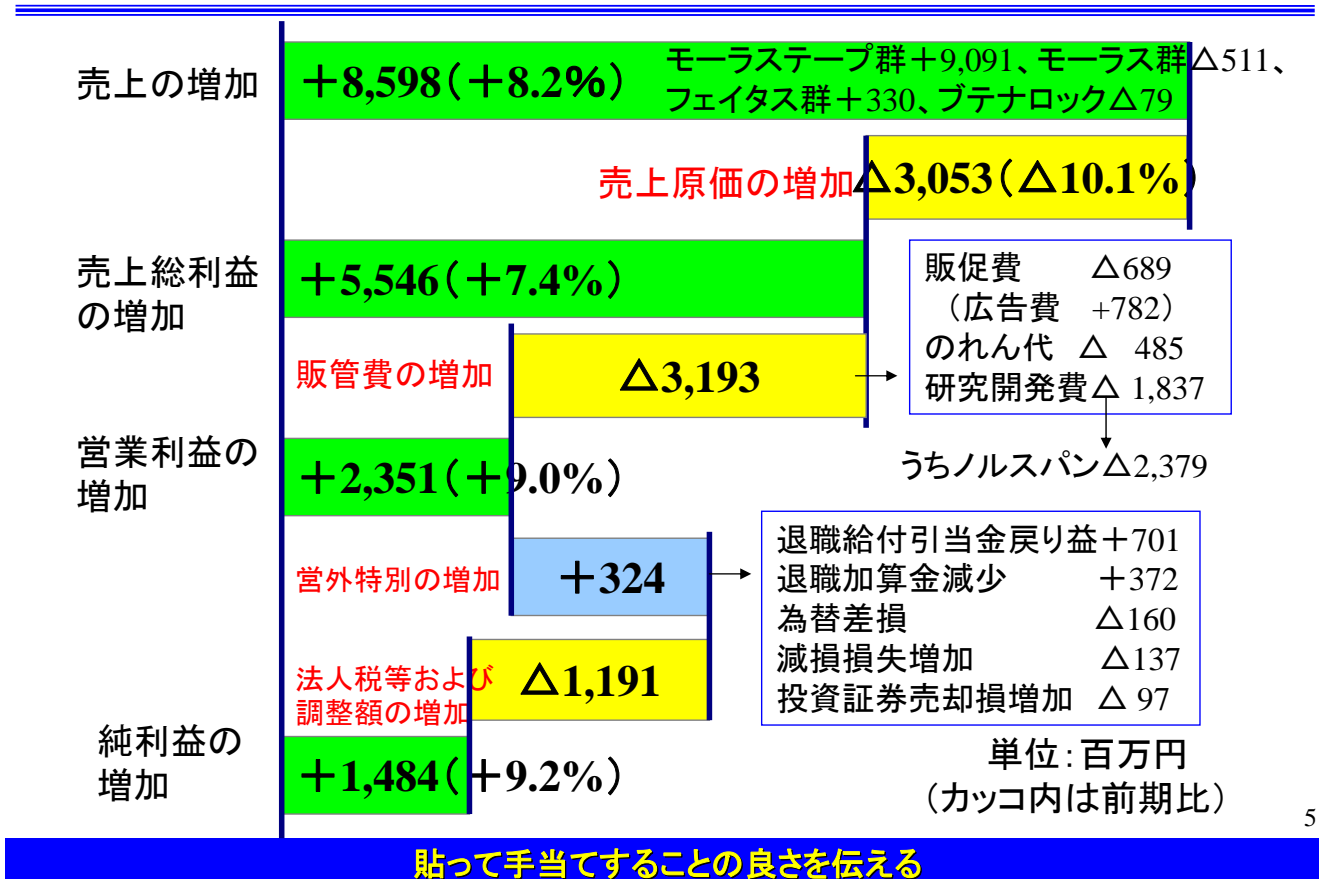
単体PL



4

貼って手当てすることの良さを伝える

損益サマリー(単体)



中期経営計画の進捗

中計損益目標の進捗 (06年5月発表)

- 市場環境の変動と主力商品の伸張により、3年計画を前倒し達成

単位: 百万円

連結	07.2E	08.2E	09.2E	07.2実績	08.2実績	前期比	差異
売上高	107,100	114,000	117,000	109,791	119,062	108.4%	+9,271
営業利益	24,600	26,600	27,300	26,134	29,072	111.2%	+2,938
経常利益	25,400	27,100	27,800	27,001	30,205	111.9%	+3,204
当期純利益	14,500	15,600	16,000	15,847	18,663	117.8%	+2,816
単体	08.2E	08.2E	09.2E	07.2実績	08.2実績	前期比	差異
売上高	102,000	108,000	111,000	104,037	112,635	108.3%	+8,598
医薬事業部	77,500	83,000	85,000	79,169	87,418	110.4%	+8,249
薬粧事業部	21,000	21,300	22,000	21,496	21,947	102.1%	+451
国際事業部	3,100	3,200	3,400	3,237	3,270	101.0%	+33
営業利益	24,400	25,800	26,700	25,914	28,265	109.1%	+2,351
経常利益	25,200	26,300	27,200	26,805	28,910	107.9%	+2,105
当期純利益	14,600	15,100	15,600	16,002	17,487	109.3%	+1,485

7

貼って手当てすることの良さを伝える

主要商品の計画と実績

- モーラステープ群の大幅な伸張とOTC商品群の堅調な推移

単位: 百万円

	07.2E	08.2E	09.2E	07.2実績	08.2実績	前期比	差異
モーラステープ	54,000	58,800	61,000	56,190	65,281	116.2%	+9,091
(モーラステープ)	37,400	39,300	39,500	37,609	40,046	106.5%	+2,437
(モーラステープL)	16,600	19,500	21,500	18,580	25,235	135.8%	+6,655
モーラス	13,500	13,200	12,300	13,490	12,977	96.2%	△513
ナポール群	2,100	3,500	4,600	2,026	2,073	102.3%	+47
インサイドパップ	1,300	1,200	1,100	1,325	1,158	87.4%	△167
サロンパス	6,400	6,500	6,600	6,801	6,902	101.5%	+101
サロンシップ	4,000	4,000	4,000	4,115	4,189	101.8%	+74
エア-サロンパス	1,650	1,650	1,650	1,659	1,762	106.2%	+103
ブテナロック	2,300	2,400	2,500	2,637	2,558	97.0%	△79
フェイタス	3,500	3,700	4,000	3,712	4,042	108.9%	+330

8

貼って手当てすることの良さを伝える

➤ 当初の想定

- 医療用貼付剤の競合品参入
- 医療保険制度改革(高齢者自己負担の拡大)
- GE処方拡大(変更可のときに署名する処方箋様式)
- 薬価の追加引き下げ
- OTC市場の縮小と競争激化

➤ 現状

- 医療用競合品への対応実施中
- 医療保険制度改革のスケジュール変更
- GEの切り替え影響緩やか(商品差別化)
- 薬価引き下げ幅の適正化
- OTC市場の落ち着き(ただし領域ごとに差異)

当社にとっては、プラスの環境変化

9

貼って手当てすることの良さを伝える

中計基本方針の進捗 1

基本方針

- 1) 国内における久光営業の継続
 - (1) 第二世代外用鎮痛消炎剤の市場シェア50%、売上770億円(薬価ベース)を獲得する。
 - (2) 薬粧事業部の売上高220億円を達成する(年成長率平均+4.2%)。
- 2) 選択と集中によるR&Dテーマの着実な進捗
 - (1) HFT-290(オピオイド製剤、日本)を2009年2月までに申請する。
 - (2) HPL-509(パーキンソン病、日本)を2009年2月にはPⅢ試験実施中とする。
 - (3) 製剤設計終了の3テーマは、共同開発パートナーを選定して開発を促進する。

進捗状況

- 1) 国内における久光営業の継続
 - (1) モーラス群+モーラステープ群シェア49.5%、売上781億円(薬価ベース)
 - (2) 薬粧事業部の売上高219億円(前期比+2.1%)。
- 2) 選択と集中によるR&Dテーマの着実な進捗
 - (1) HFT-290 予定通り進捗。
 - (2) HPL-509 副作用情報により中断、再評価中。
 - (3) 2テーマは開発推進中、1テーマはペンディング。
 - (4) KPT-220(リウマチ効能追加)の申請実施
 - (5) ノルスパンの導入
 - (6) その他国内複数テーマの臨床実施中

10

貼って手当てすることの良さを伝える

基本方針

3) 米国市場での医療用医薬品事業開拓

- (1) HFG-512(フェンタニル、強鎮痛)、FS-67(サリチル酸、鎮痛消炎)の承認を確実に取得して販売展開するとともに、米国での開発・申請ノウハウを蓄積する。
- (2) HKT-500(ケトプロフェン、鎮痛消炎)は、本格的な米国進出テーマとして最注力し、選定したパートナーとテーマ推進する。

4) 株主還元の推進

2008年2月期に配当性向30%を実現

進捗状況

3) 米国市場での医療用医薬品事業開拓

- (1) FS-67 08年2月FDA承認
HFG-512 GMP査察の日程変更、先発品のラベル改定により、08年度承認予定に変更。
- (2) HKT-500 07年9月に臨床再スタート。10年度申請予定。
パートナーは、再度選定予定。

4) 株主還元の推進

08年2月期予想30.4%の実現

中計最終年度は、未実現の基本方針に注力

11

貼って手当てすることの良さを伝える

2009年2月期の見通し (中計最終年度)

12

貼って手当てすることの良さを伝える

2009年2月期の業績予想

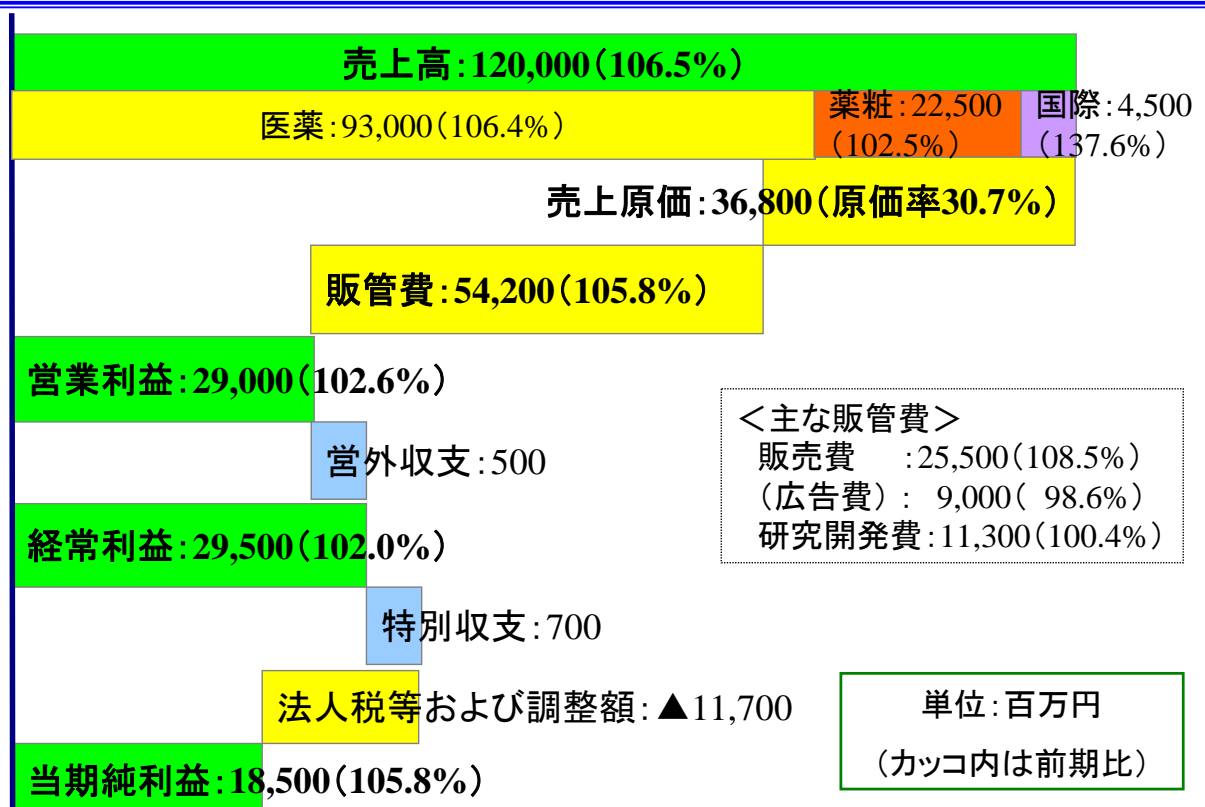
単位: 百万円 (カッコ内は前期比)

	連結	単体	連単倍率
売上高	127,000 (106.7%)	120,000 (106.5%)	1.06
営業利益	30,000 (103.2%)	29,000 (102.6%)	1.03
経常利益	30,700 (101.6%)	29,500 (102.0%)	1.04
当期純利益	19,400 (103.9%)	18,500 (105.8%)	1.05

13

貼って手当てすることの良さを伝える

単体PLの予想



14

貼って手当てすることの良さを伝える

主要商品販売計画

単位: 百万円

		08年2月期	前期比	09年2月期E	前期比	差異
医療用医薬品	モーラステープ群	65,281	116.2%	71,500	109.5%	+6,219
	(モーラステープL)	25,235	135.8%	30,500	120.9%	+5,265
	モーラスパップ群	12,977	96.2%	12,500	96.3%	△477
	ナボール群	2,073	102.3%	2,000	96.5%	△73
	インサイドパップ	1,158	87.5%	850	73.4%	△308
一般用医薬品	サロンパス	6,902	101.5%	7,200	104.3%	+298
	サロンシップ	4,189	101.8%	4,200	100.3%	+11
	エアーサロンパス	1,762	106.2%	1,800	102.2%	+38
	ブテナロック	2,558	97.0%	2,600	101.6%	+42
	フェイス群	4,042	108.9%	4,500	111.3%	+458

15

貼って手当てすることの良さを伝える

日本の非ステロイド鎮痛剤市場動向 (薬価金額ベース)

単位: 百万円

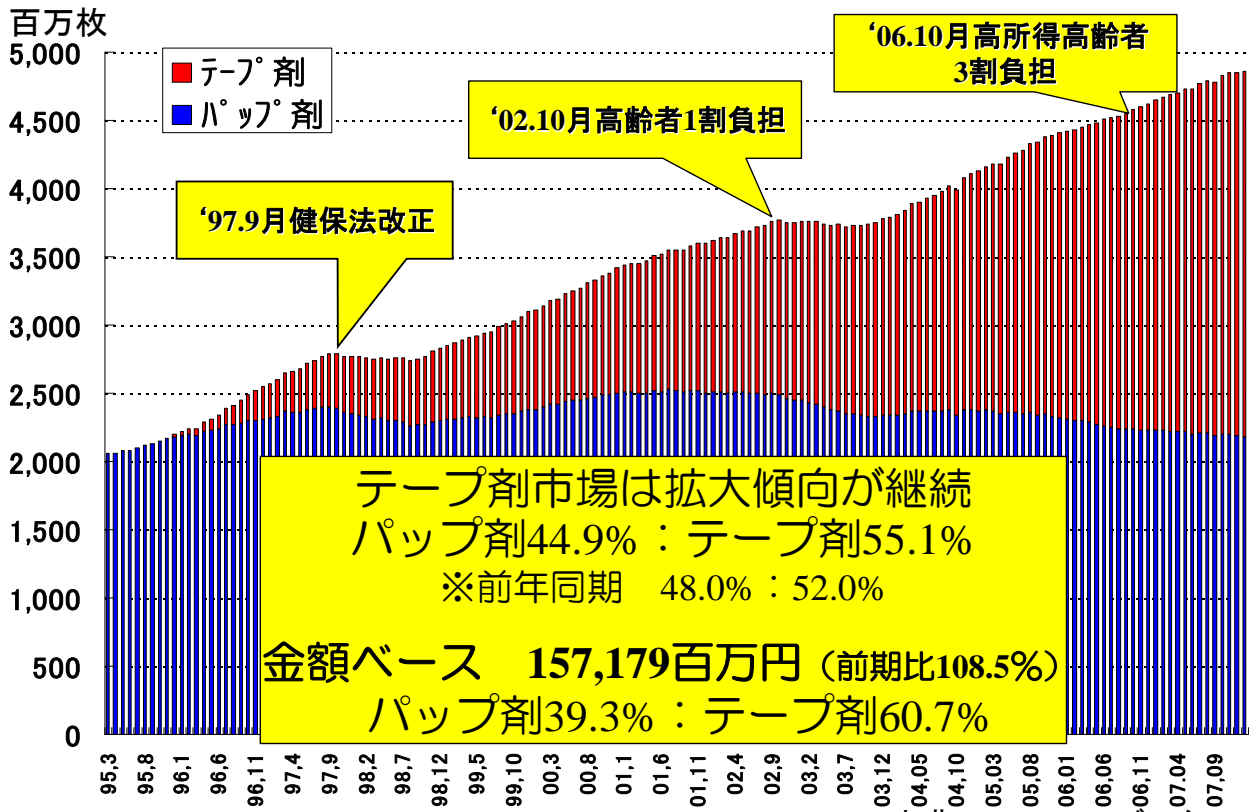
	99年8月	07年1月	08年1月	前期比
非ステロイド鎮痛消炎剤	245,708	254,838	265,714	104.3%
第2世代テープ剤	28,708	82,811	94,677	114.3%
構成比	11.7%	32.5%	35.6%	
第2世代パップ剤	79,678	62,325	63,180	101.4%
構成比	32.4%	24.5%	23.8%	
全身性鎮痛消炎剤 (経口剤、注射剤、坐剤)	106,807	88,726	90,046	101.5%
構成比	43.5%	34.8%	33.9%	
その他局所製剤 (ゲル・クリーム等)	30,515	20,976	17,811	84.9%
構成比	12.4%	8.2%	6.7%	

※第2世代=非ステロイド鎮痛消炎成分を含むタイプ 出典: IMS JPMデータ

16

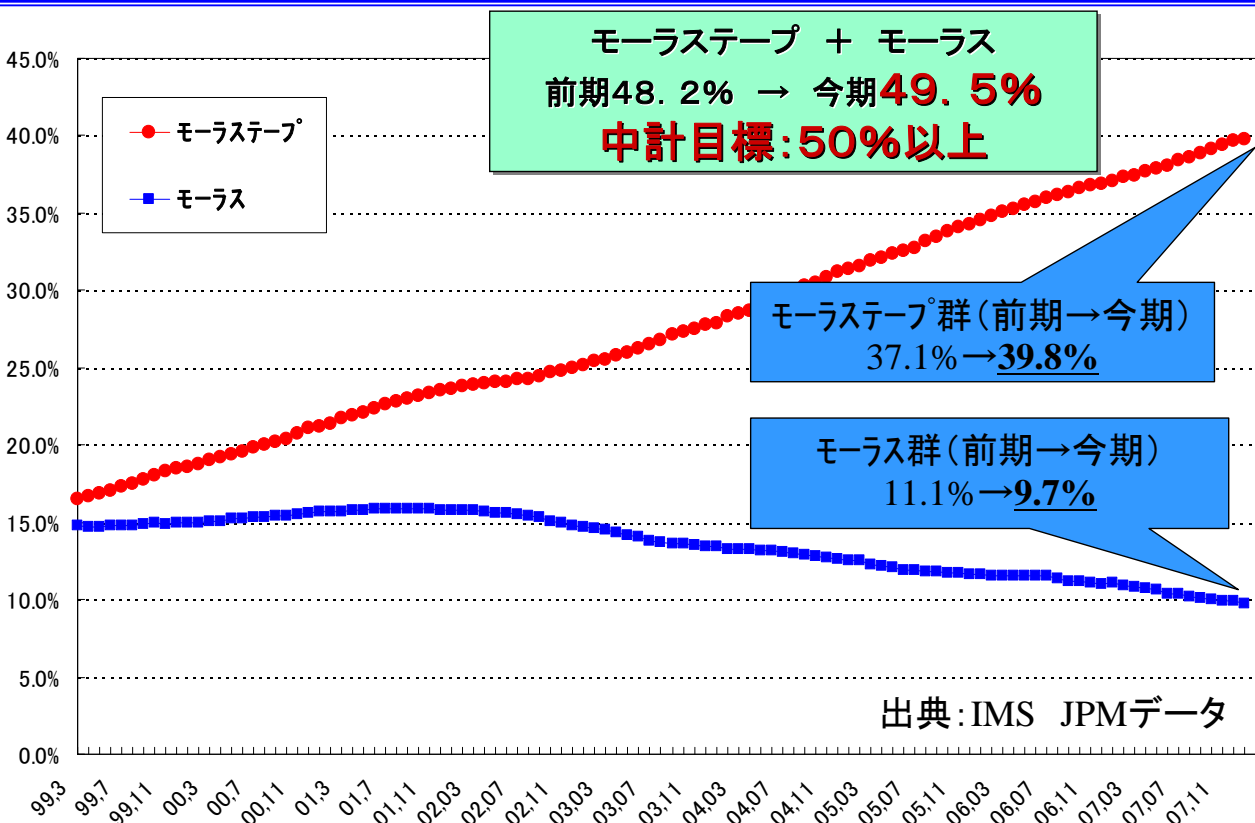
貼って手当てすることの良さを伝える

第2世代貼付剤市場動向 (数量ベース)



貼って手当ですることの良さを伝える

第2世代貼付剤シェア推移



貼って手当ですることの良さを伝える

研究開発パイプラインの進捗 について

19

貼って手当てすることの良さを伝える

研究開発パイプライン

ステージ	テーマ名	薬物	特長	対象	剤型	主な適応症	次のステップ
承認	FS-67(OTC)	サリチル酸 メントール	FDA対応のサロンパス	米	貼付剤	筋肉および関節部 位の痛みの緩和	08年度発 売予定
申請	SG-01 (商品名:ケアシート)	-	ハイドロコロイド製剤(吸水 特性、適度な湿潤環境)	日	貼付剤	褥瘡等(医療機 器)	08年度承 認予定
申請	HFG-512	フェンタニル	DuragesicのGE品	米	TDDS	中等度から重度の 慢性疼痛の緩和	08年度承 認予定
申請	KPT-220	ケトプロフェン	モーラステープの効能追加	日	貼付剤	関節リウマチ痛の 鎮痛	08年度承 認予定
申請 準備中	HFT-290	クエン酸 フェンタニル	TDDS(1日製剤)による 投薬コントロール	日	TDDS	がん性疼痛の緩和	08年度/ 申請
PⅢ	HKT-500	ケトプロフェン	モーラステープの米国導出	米	貼付剤	関節痛・腰背痛・ 筋肉痛の鎮痛	10年度/ 申請
PⅢ	ノルspan (ムンディファーマ 社から日本での 独占販売権取得)	ブプレルフィ ン	NSAIDsによる治療で鎮 痛効果が得られない疼 痛の管理	日	TDDS	非がん性疼痛の緩 和	08年度/ 申請

※黄色の部分が前回12/27発表より変更のあった箇所です。

20

貼って手当てすることの良さを伝える

FS-67(米国 筋肉および関節部位の痛みの緩和)

- 08年2月、FDA承認済。2つの販売名で上市予定。
 - 「SALONPAS® PAIN RELIEF PATCH」
 - 「SALONPAS® ARTHRITIS PAIN」
- 市販後臨床として、小児臨床試験を計画中。

HFG-512(米国 中等度から重度の慢性疼痛の緩和)

- FDAによるGMP査察時の照会事項を対応済み。
- 先発のラベル変更に伴い、新たな包装資材を入手し、再製造予定。
- 08年度の承認予定。

KPT-220(日本 関節リウマチ痛の鎮痛)

- 07年9月に申請実施。
- 08年度の承認見込み

21

貼って手当てすることの良さを伝える

HFT-290(日本 がん性疼痛の緩和、1日1回)

- 07年10月にPⅢ試験が終了し、申請資料作成中。
- 08年度の申請予定。

HKT-500(米国 関節痛・腰背痛・筋肉痛の鎮痛)

- PⅢ実施中。

ノルspan(日本 非がん性疼痛の緩和)

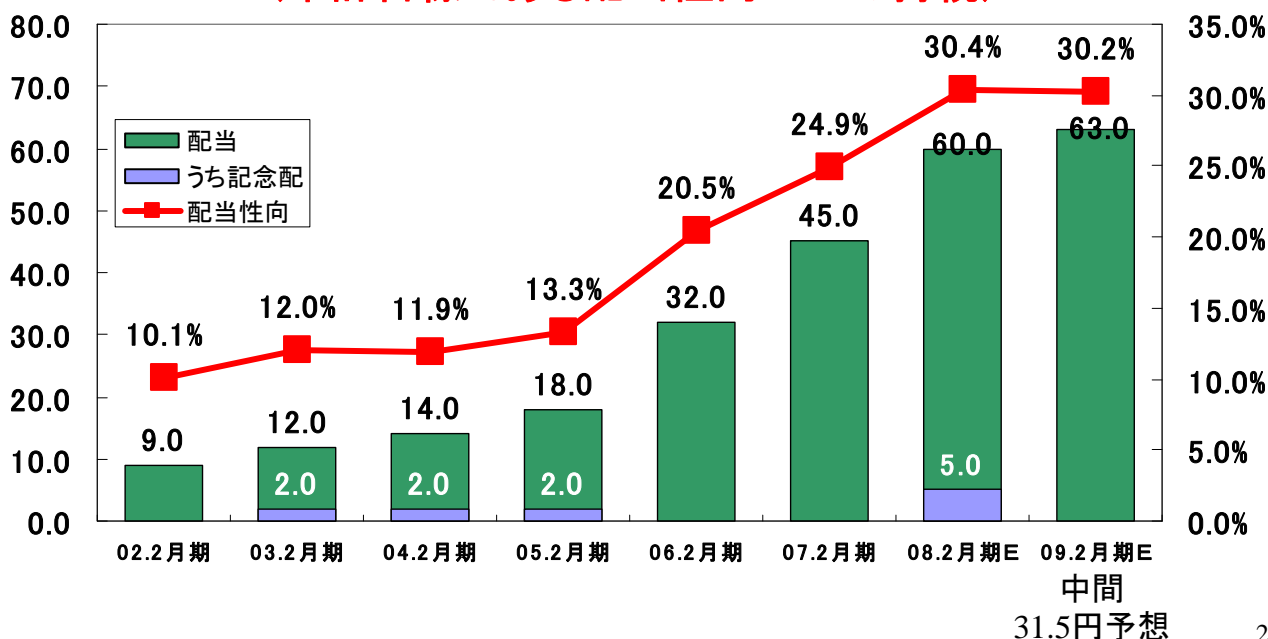
- 07年12月にPⅢ試験が終了。
- 08年度の申請予定。

22

貼って手当てすることの良さを伝える

1株あたりの配当金の推移

➤09年2月期予想は、08年2月期予想の記念配当5円を普通配に組み入れ+3円増配、配当性向 30.2%を予想
(中計目標である配当性向30%の持続)



23

貼って手当ですることの良さを伝える

世界の人々のQOL向上を目指す

2008年2月期 決算説明会

2008年4月8日

久光製薬株式会社

24

貼って手当ですることの良さを伝える